

Prado Academy

建築設計事務所PRADO 浅津圭司

--なりわい(生業・稼業)--



建築設計事務所 *PRADO*

テーマ「--なりわい(生業・稼業)--」

第1章. はじめに

トピック1 自己紹介

トピック2 朝の光の中で

第2章. 環境共生

トピック1 住まいと環境

トピック2 循環型デザイン(恒久的なデザイン)

トピック3 付加価値付再生

第3章. なりわい

トピック1 古民家再生

トピック2 職能

トピック3 異業種融合

トピック4 キーワード

第4章. 建築作品実例紹介

第5章. まとめ

第1章. 「はじめに」

トピック 2 朝の光の中で

1969年5月

川端康成

ハワイ大学の公開講義

ノーベル文学賞(1968年)受賞記念講演

タイトル「美の存在と発見」

カハラ・ヒルトン・ホテル テラス食堂

(現在はザ・カハラ・ホテル&リゾート)

国語の授業での随筆「朝の光の中で」



第2章. 環境共生

トピック 1 住まいと環境

エピソード 1 生活三元素

衣食住

衣・食・住＝それは生活する全てにおいて大切な事

衣(衣類)

食(食物)

エンゲル係数とは、家計全体に対して食費の占める割合

住(住まい)

住宅費負担限度率 住宅困窮度 所得に対する住宅費の比率

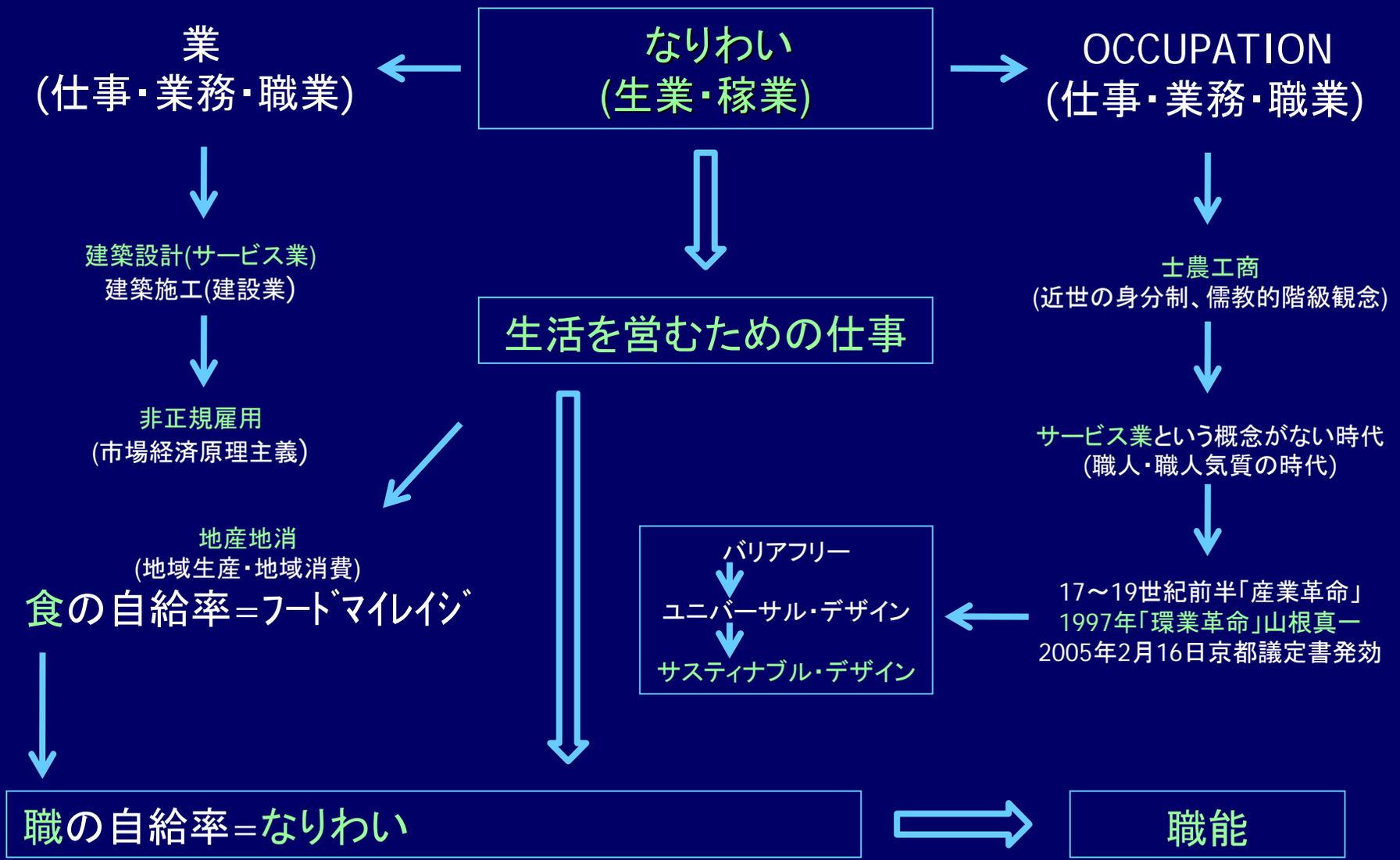
生活三元素として住まいを考える

職住分離からの帰還

住まい → 家 → 職場 → 職住分離

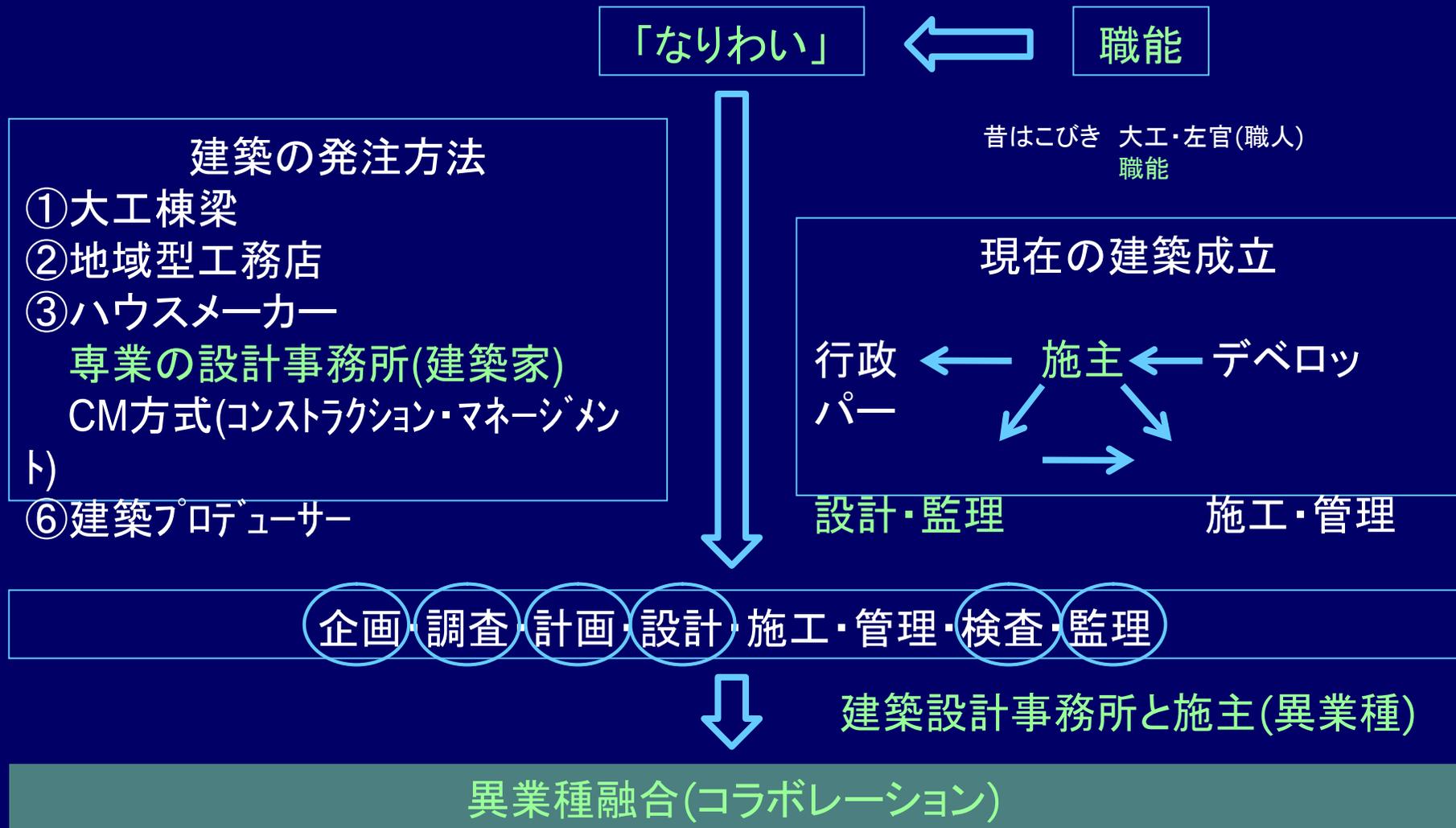
モータリゼーション → 街・人 → コミュニティーの破壊

第3章. 「なりわい」



第3章. 「なりわい」

トピック 2 職能



第3章. 「なりわい」

トピック 4 キーワード

コンプライアンス	(法令遵守)	Compliance
ワークショップ	(市民参加)	Workshop
アカウンタビリティ	(説明責任)	Accountability
インフォームドコンセント	(告知に基づく同意)	Informed Consent
	1970(米)~1990(日本)	
セカンドオピニオン	(第2の意見)	Second Opinion
シンビオシス	(共生)	Symbiosis
メタボリズム	(代謝)	Metabolism
メタボリックシンドローム	(内臓脂肪症候群)	(metabolic syndorome)

第5章. まとめ

第3章. なりわい

トピック 1 古民家再生

生活を営むための仕事 サービス業という概念がない時代 職人・職人氣質の時代
地域性があり必然性で「なりわい」があった時代

トピック 2 職能

現在の建築の成立・発注システムでは、職能・「なりわい」が成立しがたい。

トピック 3 異業種融合

この「なりわい」としての職能・地域性を取り戻すためには、異業種融合(コラボレーション)が必要

トピック 4 キーワード

サステナブル・デザイン

sustainable design

(持続可能な・環境に配慮した)デザイン



ユニバーサル・デザイン

universal design

(すべての人に有効な)デザイン



バリアフリー・デザイン

barrier-free design

(障害のない)デザイン

環業革命(1997年山根真一・2005年2月16日京都議定書発効)



産業革命(17~19世紀前半)

食の自給率=フード・マイレージ



職の自給率=なりわい

インフォームドコンセント (告知に基づく同意) Accountability

シンビオシス (共生) Symbiosis

アカウンタビリティ (説明責任) Accountability

個人 → 家族 → 近隣 → 社会 → 環境

ワークショップ (市民参加) Workshop

メタボリズム (代謝) Metabolism

セカンド・オピニオン (第2の意見) Second Opinion